



一般社団法人 山口県作業療法士会

それっちゃやまぐち

No.336



それっちゃデジタル版

巻頭言	2
研修会案内	3
部局・委員会	7
理事会報告・りじうら	10
事務局より	12
しっちょる	14
編集後記	15

巻頭言

年頭のご挨拶



山口県作業療法士会 会長
木下 大介

会員の皆様、謹んで初春のお慶びを申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が令和 5 年 5 月に 5 類感染症に移行し、世の中は活気を取り戻しましたが、慌ただしさは以前よりも増した気がします。コロナ禍で場所と時間を簡単に繋げてくれる Web 会議ですが、手軽さ故にスケジュールを眺めると会議という言葉で埋め尽くされている状況が続いています。

さて、令和 5 年度の大きな県士会事業として設立 40 周年記念事業があり、現在も進行中です。令和 6 年 1 月 20 日（土）に記念式典及び記念講演会が山口県健康づくりセンターで開催されます。実行委員長の原直利先生を中心に企画運営を進めていただいておりますが、委員の皆さんの企画力や創造性にはただただ、驚かされるばかりでした。今までは、医療や介護分野などのいわゆる同業種との連携などはありましたが、異業種とのコラボはありませんでした。地域共生社会に向けた「その人らしい暮らし」を実現するため OT として何が出来るか？から始まり、山口県民のシンボルマークともなるレノファ山口との共通した理念を見つけ、交渉しコラボが出来る事になりました。また、宇部市とレノファ山口が手を組み共生社会実現にむけ連携している事も判明し、そこからまた宇部市との交渉やコラボにも繋がりました。スモールステップを踏んでいくうちに次々と新たな展開が生まれ、まさに OT の思考過程そのものではないかと感じています。簡単に書いていますが、実現に至るまで数々のハードルもありましたが、実行委員の皆さんの成果で 1 月 20 日を迎える準備が出来ました。あとはこの事業を成功させるには、1013 名の全会員の協力が絶対に必要です。配布された 40 周年記念事業のタオルを掴み、当日の運営ボランティアや参加をして下さい。コロナ禍で会員同士が繋がる機会が減りました。1 月 20 日は会員が対面で集まる絶好の機会です。もう一度、横の絆を深めましょう！新聞などのメディアも来る予定なので、県民の皆様や社会に作業療法を広く知ってもらえるチャンスになると考えています。

最後になりますが、本年が会員の皆様にとって実り多い一年になりますよう祈念致します。

研修会案内

令和5年度 身障部会研修会(令和6年1月開催分)のご案内

この度、身障部会では「自助具のお話～3Dプリンタの活用～(仮)」というテーマで研修を行うことと致しました。様々な領域で、自助具の活用に関する場面に出会う機会があるかと思えます。実際に臨床場面や生活支援場面でどのように対応したらよいのか、難渋してしまう事もあるかと思えます。

このたび、身障領域や生活支援場面で実践してらっしゃる川口晋平先生に、わかりやすい内容で、お話頂く事となりました。支援の場面で悩んだ時の解決に向けてのヒントにつながるようお話頂く予定ですので、領域を問わず、皆さまのご参加をお待ちしております。

1. 日 時:令和6年1月21日(日) 13時～15時 (受付12時30分～)
2. 会 場(形式):Zoom「ミーティングID」「パスワード」等は、後日、連絡いたします。
3. 対 象 者:中国5県士会員、他都道府県士会員
4. テ ー マ:「自助具のお話 ～3Dプリンタの活用～(仮)」
5. 講 師:川口 晋平 先生 田川新生病院 作業療法士
6. 参 加 費:500円 (中国5県士会員、他都道府県士会員)、非会員 2500円(2ポイント付与)
申し込み後、担当より支払い用 passmarket の URL を記載したメールを送信いたします。そちらからお支払いください。
7. 支払期間:令和5年12月1日(金)～令和6年1月14日(日)
8. 申込方法:下記のURLより必要事項を記入して下さい。
<https://forms.gle/hw1jwoJdtbFM95A>
下に添付のQRコードからも申込可能です。
9. 申込期間:令和5年12月1日(金)～令和6年1月14日(日)
10. 参加人数:30人程度
11. 問合せ先:下関リハビリテーション病院 鈴木 誠士 E-mail:rehaka@shimoreha.jp TEL:083-228-6600
当日連絡用 TEL:050-3199-1570

申込用 QR コード



※連絡事項:

- ① 申込時のメールアドレスは、**当日 Zoom で使用する個人の PC 用メールアドレス**でお願いします。
- ② 申込後、確認用のメールが送信されます。届かない場合は、申込時のメールアドレスが違っている可能性がありますので、再入力をお願いします。
※google.comからのメールがブロックされないよう設定をお願いします。何度入力しても確認メールが届かない場合は、担当者へお問い合わせ下さい。
- ③ 複数回入力された場合は、最後の入力を有効とさせていただきます。
- ④ 申込時の会員情報(会員番号・氏名等)は、日本作業療法士協会に登録したものと同一ものを入力してください。以下のURLより確認をお願いします。
<https://www.jaot.net/mm/#/login> 適切に入力されないで生涯教育システムへ登録出来ません。
- ⑤ 研修会中の画面を録画させていただく場合がありますので、ご了承下さい。個人情報の保護については、会の方針に則り適切に運用させていただきます。
- ⑥ 研修会受講時には当該年度有効の県士会会員証と協会会員証を提示してください。会費納入が遅れ、会員証を受けとってない方は振込受領書を提示して下さい。提示が出来ない場合は生涯教育ポイントの発行は出来ません。

「精神部会 事例検討会」

精神部会主催の事例検討会の案内です。「基礎研修 9.事例検討」履修希望者と、聴講者にあたる参加者を募ります。精神部会主催ですが参加者の分野は問いません。気軽にご応募ください。

1. 日 時：令和 6 年 1 月 14 日（日）10:00~11:30（受付：9:45~）
2. 形 式：Zoom
3. 対 象 者：県士会員
4. テ ー マ：「事例検討会」
5. 日本作業療法士協会基礎ポイント：1 ポイント付与
6. 参 加 費：無料
7. 【9.事例検討履修について】
条件：「8.事例検討方法論」が履修済みである事
・研修内で必ずディスカッション（質疑や発言）をする必要あり
・事例検討履修申請書を担当者へ提出（できればデータで）
【聴講者について】
・基礎ポイントの付与なし
・ディスカッションの強制もない
【10.事例報告について】
発表者 2 名が決定しているのでこの度の募集はございません。御了承下さい。
8. 申込方法：下記 URL または QR コード
<https://forms.gle/pmprzWdPA81k358j8>（〆切 1 月 8 日）
9. お問い合わせ：野坂由美子（柳井病院）
Mail:ot-room@keiaikai.jp Tel:0820-22-1002



他団体主催の研修会案内

第9回 維新リハビリテーション研究会 開催のお知らせ

平素より当研究会にご支援頂きまして誠にありがとうございます。
第9回 維新リハビリテーション研究会を下記の通り実施致します。要項をご一読のうえ、下記 QR コードより参加案内希望のご登録をお願い致します。ご登録頂きましたアドレスに当日の案内をお送りいたします。前回までの募集にてご登録された先生は再登録は不要です。

1. 日 時：2024 年 2 月 14 日（水） 18:30 から 20:00
2. 開 催：Web（Zoom）
3. 参 加 費：無料
4. 生涯教育：日本作業療法士会 基礎ポイント 1 ポイント
5. 内 容：脳神経外科各論：「CI 療法：課題指向型アプローチにおける目標設定」
脳神経外科各論：「CI 療法：行動変容戦略としての transfer package」
整形外科各論：「手指の骨折」
6. 講 師：御書 正宏：周南リハビリテーション病院 認定作業療法士
森脇 善幸：みなくるはうす下松 認定作業療法士
小田 隆史：済生会山口総合病院 認定作業療法士
7. 注 意 点：
 - ① 参加証明書配布のため、インターネット環境下の PC で閲覧をお願いします。
 - ② 1 名につき 1 つのアドレスでご登録下さい。
 - ③ 病院、施設などのアドレスは避け、個人のメールアドレスをご登録ください。
 - ④ 複数人での視聴は可能ですが、ポイントはご登録のアドレスの方のみとなります。

⑤ 講義中に提示したスライドなど資料配布はありません。

8. 問い合わせ先:

維新リハビリテーション研究会 森脇 善幸 (もりわき よしゆき)

メールアドレス: ishin.rehabili@gmail.com



令和5年度 燦燦会分科別研修開催

テーマ①: 「PT・OT・STのための臨床5年目までに知っておきたい予後予測の考え方」

1. 講師: 竹林 崇 先生
(大阪公立大学医学部リハビリテーション学科作業療法学専攻 教授)
2. 日時: 令和6年1月27日(土)
3. 受付: 12:30~
4. 講演: 13:00~15:00(予定)
5. 場所: 山口市民館(小ホール)
6. 参加費: 同窓会会員 無料 同窓会会員以外 500円 学生 無料
7. 定員: 100名 対面参加のみ
8. 申し込み: QRコードまたはURLよりお願いします。
URL: <https://forms.gle/Kf6vT73bCZHm3Dcu9>
9. 締め切り: 令和6年1月24日(水曜日)
10. お問い合わせ先: 山口コ・メディカル学院 作業療法学科 徳若・大田
TEL: 083-933-0550
11. 備考: 施設内の駐車場が満車の場合は近隣の有料駐車場をご利用ください。



テーマ②: 「頑張っているあなたへのエール(*^_^*)」

～聞かせて! OTとして今できていること、これからしたいこと～

現在、スクールソーシャルワーカーとして活躍されている作業療法士・精神保健福祉士の飯野弓子先生をお招きし、作業療法士が活躍できることや地域で期待されていることについて語り合う時間を企画しました。日頃、様々な分野で頑張っている自分自身を振り返り、仲間たちとエールを送り合ってみませんか?

1. 講師: 飯野弓子 (いいの ゆみこ) 先生
山口県教育委員会学校教育課 こどもの笑顔づくり事業スクールソーシャルワーカー
2. 日時: 令和6年1月28日(日)
3. 受付: 9:30~
4. 講演: 10:00~11:45(終了後ランチョン有)
5. 場所: 山口コ・メディカル学院 〒753-0054 山口県山口市富田原町2-24
6. 参加費: 同窓会会員無料、同窓会会員以外 500円
7. 定員: 40名 対面参加(*会員のみ対面参加かZOOM参加が選べます。)
8. 申し込み: QRコードまたはURLよりお願いします。
URL: <https://forms.gle/rfH9tK5jey9P4Hn6>
9. 締め切り: 令和6年1月14日(日曜日)
10. お問い合わせ先: 山口コ・メディカル学院 作業療法学科 徳若・大田
TEL: 083-933-0550

グループワークで各参加施設の方々に普段のOT実践報告を予定しております。
実践報告用紙は参加者さまに後日メール送信します。
ランチョンに出席される方は昼食をご用意ください。



テーマ③：「成人の精神疾患を持つ方々に感覚統合の考え方をどう活かして支援するか」

1. 講師：土田 玲子 先生（特定非営利活動法人 なごみの杜）
2. 日時：令和6年1月28日（日）
3. 受付：13:00～
4. 講演：13:30～15:30（質疑応答も含む）
5. 場所：山口コ・メディカル学院 〒753-0054 山口県山口市富田原町2-24
6. 参加費：同窓会会員無料、同窓会会員以外 500円
7. 定員：40名 対面参加（会員のみ対面参加かZOOM参加が選べます）
8. 申し込み：QRコードまたはURLよりお願いします。
URL：<https://forms.gle/yAaJuCjWvm2Q9ZTj6>
9. 締め切り：令和6年1月14日（日曜日）
10. お問い合わせ先：山口コ・メディカル学院 作業療学科 徳若・大田
TEL：083-933-0550



第11回 中部日本ハンドセラピー研究会

1. テーマ：外傷手のハンドセラピー 伝承と挑戦
2. 会期：2024年1月27日(土)
3. 代表世話人：古田 裕之（飯田市立病院）
4. 会場：ホテルブエナビスタ（長野県松本市）
5. ホームページ：<https://sites.google.com/view/11chubuhand/> ※詳細はHPより
6. 内容：
 - 特別講演Ⅰ
丸の内病院 院長 整形外科 百瀬敏充先生
 - 特別講演Ⅱ
聖隷浜松病院 手外科・マイクロサージャリーセンター 原田 康江 先生
 - シンポジウム
愛野記念病院 手外科センター 野中 信宏 先生、越宗整形外科病院 渡邊 政男 先生
安城更生病院 谷口しのぶ 先生、新潟手の外研究所病院 小田桐 正博 先生
 - 実践レクチャー
名古屋掖済会病院 稲垣 慶之 先生、岐阜県総合医療センター 榎田 臣弘 先生
山口県済生会下関総合病院 相田 芳徳 先生、中京病院 武藤 光弘 先生
能美市立病院 山田 ともみ 先生、北アルプス医療センターあづみ病院 村井 貴 先生
 - 提言セッション
中日病院 茶木正樹 先生、広島大学 車谷洋 先生、関西医科大学 蓬萊谷 耕士 先生

第15回九州ハンドセラピー研究会 学術集会

1. テーマ：ハンドセラピーの意義を考える、深める
2. 会期：2024年2月10日(土)
3. 会長：太島 孝也(聖マリア病院)
4. 会場：ホテルマリタール創世 佐賀(佐賀県佐賀市)
5. ホームページ：https://kyushuhand.com/15th_kht_gakujutsu/ ※詳細はHPより
6. 内容：
 - 特別講演 久留米大学 整形外科 吉田 史郎 先生
 - 教育講演 関西医科大学 蓬萊谷 耕士 先生
 - Brush up seminar
講師 長崎大学 生命医科学域 丸田 道雄 先生
講師 愛野記念病院 手外科センター 野中 信宏 先生
 - シンポジウム 橈骨遠位端骨折における私の clinical question と取り組み
飯田病院 久木崎 航 先生、聖マリア病院 高島 広樹 先生
山口県済生会下関総合病院 相田 芳徳 先生

部局・委員会より

【精神部会】～先輩 OT の症例検討会～

対象者を理解し、より良い介入をしていく為にはどのような関わり（評価）が必要なのか事例をもとに考え、介入方法の検討を行いました。新人さん達からも日頃から悩んでいるエピソードを話してもらい共有する事ができました。

運営 OT の感想

正直、事例を出して発表をする事に「こんなのでいいのかな」「まだまだ足りない所だらけ」と自信のなさや不安を感じていました。しかし参加者の方から、スムーズにはいかない難しさへの共感や「もっとこういう視点もありますよ」と前向きな意見を沢山いただき「次はこうしてみたい」と意欲が湧いてきました。今では発表させてもらえて良かったと思います。また、新人さん達が鋭い質問をしたり、しっかりと自分の言葉で話をされている姿を見て、自分が新人の時はこんなにできたかなあとしみじみ思ったのと同時に、これからの活躍が楽しみだと感じました。



新人 OT から寄せられた感想

「新人でも参加しやすかった」「様々な視点から対象者を見る重要性を学べた」「クライアントの認知の歪みに対する関わり方を学ぶことが出来た」「患者さんの良い所にもっと目を向けて伸ばしていきたい」





40周年記念事業実行委員会

テーマ「新時代への波動～未来をつなぐ糸 ITO～」



いよいよ! 今月開催です!!



40周年記念式典

とき： 2024年1月20日(土)

ところ： 山口県健康づくりセンター

11:00~12:30 (10:30開場)

2024年1月20日山口県作業療法士会40周年記念式典と記念講演をおこないます。
午前の部11:00からは40周年記念式典として来賓の方々や県士会員向けの式典です。

記念式典の参加に際して

〔服装〕 スーツに準ずる服装でのご列席をお願いいたします

〔持ち物〕 県士会40周年記念品のマフラータオルをお持ちの方は、ぜひ会場にご持参ください

40周年記念講演会

13:30~16:00 (13:00開場)

午後の部13:30からは記念講演会として一般の方々にも公開する講演会です。
申し込みされていない方でも講演会は当日参加OKです。

申し込み不要
入場無料

まあるい地域の作り方

～スポーツ×行政×作業療法で描く可能性の社会～

基調講演

地域とともに、
新たな価値を創る

株式会社レノファ山口
代表取締役社長 渡部博文氏



実践報告

宇部市×OT×レノファ山口の取り組みを紹介します



宇部市保険年金課
保健師 伊藤千晶氏

YOT40周年記念事業
委員長 原直利氏



シンポジウム

山口県宇部市



シンポジスト
市長 篠崎圭二氏

山口県作業療法士会



シンポジスト
会長 木下大介氏

レノファ山口



シンポジスト
社長 渡部博文氏

全国初

レノファインプロジェクト

「レノファ」で「地域」を元気に！をコンセプトにしたプロジェクト名付けて「レノファインプロジェクト」

先月は宇部市役所でプロジェクトに関する展示がありました。



YOT 40th
RENOFA

地域共生社会づくりのためのコラボレーション企画として宇部市にご協力いただき、作業療法士が地域のサロンを周ってレノファへのメッセージカードを集めました。その方の「自分を支えた言葉」「大切にしている座右の銘」などの人生を通したメッセージを書いていただくことで、レノファへの応援につながるメッセージボードを作成し、選手のもとへ届けました。

スポーツ・行政・作業療法という新たな取り組みに関する内容や、それが目指す地域共生社会について集大成となる40周年記念講演を行います。

宇部市役所に展示したものを、1月20日の記念式典と記念講演会当日には会場に展示予定です。

スポーツクラブチームと行政と作業療法士会による取り組みは、おそらく全国初の取り組みです。この地域共生社会を目指した、自治体との地域密着型の取り組みについて、ぜひ当日会場でご覧ください。



県士会40周年記念品 マフラータオル



令和5年度会費納入済の会員にお届けしていますが、12月中旬以降に納入していただいた会員には3月のお届けになります。ご了承ください。

※2024年1月20日の記念式典当日の配布はございません

40周年 今こそ…ひとつに One Team I (愛)



当日参加者大募集



支え合い、支えられながら、ひとりひとりがつながり積み重ねてきた県士会員の輪
山口県の作業療法士につながりをくれた40年を迎える県士会を一緒に盛り上げてみませんか？
支え合う互いの顔が見える、つながる機会です。
会員ひとりひとりのお力添えをよろしくお願いいたします。

たくさんのご参加、こころよりお待ちしております。

一般社団法人山口県作業療法士会 令和5年度第4回理事会 議事録

議長:木下 書記:鈴木

日時	2023/11/22(水)19:00～ 21:00	(場所):大歳地域交流センター・Zoom 併用開催
出席者	理事: 木下・高山・木原・赤木・鈴木・石原・岩本・大田 【Zoom】中村・幸田・岡藤・信久 監事:小林 委員:村上 【Zoom】石丸・濱本・田村	出席理事:12名 委任状:1名
欠席者	理事: 豊田	欠席理事:1名
事務局	田中・上田・笹川・後藤	
事務員	児玉・岡崎	

文書・委員推薦依頼等報告

(R5/9/9～R5/11/14 まで)

【県・市町より】

- 各市町
 - 下松市:講師派遣依頼
百歳体操教室 →西森 OT(11/16)
自主活動グループへの活動支援→西森 OT
百歳体操教室 講師派遣依頼 12/7→中村 OT
 - 山陽小野田市:介護給付適正化委員会委員の推薦依頼→濱本 OT
高齢者保健福祉推進会議委員の推薦依頼→永富 OT

【事務局】

- 会員動向確認 11月14日現在会員数 1013名
新入会者5名→承認 退会 3名
- 「謝金規定について」等はその他の欄にて検討
- 王司病院(賛助会員)→退会意向

□災害対策室

- 9/25 大規模災害シミュレーション訓練実施
会員返信 511/1008人 51%
施設返信 101/216施設 47%

□選挙管理委員会

- 2024年度協会代議員は、木下氏、中村氏、高山氏、大田氏、鈴木氏

【財務部】

- 補正予算の立案

【事業部】

□特別支援教育対策委員会

- 10/1 特別支援教育対策委員会主催、小児部会合同研修会修了
参加者 25名

□自動車運転対策委員会

<報告>

- 10/29(日)勉強会終了 参加者:16名(委員含めた人数)
データ配布については特に不具合などの報告なし

□一般公開講座実行委員会

- 第3回委員会の開催(調整中)11/20 開催予定
来年を目処に「自動車運転再開について」の動画を作成

□生活行為工夫情報事業委員会

- 自助具研修時に登録案内を実施

【学術部】

- 地区別事例検討会を年2回予定
事例が集まらず中止にならない様に配慮する

□学会実行委員会(萩長門地区担当)

- 10/8 第34回山口県作業療法学会開催 会場:萩市総合福祉センター 参加者:90名
- 論文集掲載の一般演題査読を実施中

□県学会在り方検討委員会

- 学会の位置付け、演題の採択の方法、査読の基準などについて会議予定→12/6 19時～zoom開催

【教育部】

- 現職者共通研修会
第5回 10/10(火)「作業療法の可能性」河野聡子氏 参加者 15名
第6回 11/14(火)「職業倫理」上野祥志氏

□臨床実習指導者養成講習会

- R5/12/2(土)・3(日)実施予定 36名参加予定
山口コメディカル学院にて(対面開催)

【広報部】

- レノファ山口ホームゲーム啓発活動終了(10/22)
- やーまん・ぐっちゃん顔抜きパネル製作済み(2パターン分)
- 2024県内進学・魅力発信フェア in やまぐち申し込み済み(2/14)

□啓発活動委員会

- 周南:ぶち元気がいいねフェスタ終了(10/9)
- 下松市福祉健康まつり準備中(12/3)
- 宇部・小野田:第14回 SOS 健康フェスタ終了(11/19)
- 岩国:岩国市地域包括ケア大会終了(11/19)
- 山口:おごおり健康まつり終了(11/3)
- <検討事項>
HPのパスワード付き箇所の取り扱い→年1回更新 県士会会員証の表に記載

□高校生1日体験実行委員会

- 新型コロナウイルス感染の影響のため、規模を縮小し開催予定

□県士会ニュース編集委員会

- ・ 補正予算について:
期首予算時の見積もりより、実際の発行ページ数が増加しており、期末の時点で¥50,000程度不足する見込み
年度末の3月号の支払に影響すると思われる

【福利部】

- ・ 団体保険について検討
研修運営や会議など等の県士会活動運営側の事故等の保障

【渉外部】

- ・ 11/5 公明党政策懇談会 木下氏、岩本山口 OT 連盟会長参加

【地域包括ケア推進部】

□地域支援事業

- ・ 地域支援事業人材育成基礎研修会(10/27・11/2)終了

□MTDLP 班

- ・ 11/26(日)13時から 山口県健康づくりセンターにて開催 3名の事例報告予定

□住環境福祉機器対策委員会

- ・ 9/30(土) 自助具研修終了
「明日から役立つ! 自助具・福祉用具の選び方・作り方」 鹿児島県赤十字病院 松元義彦氏
参加者 14名(うちPT2人)

【常設委員会】

□訪問リハビリテーション研修会運営委員会

- ・ 第14回山口県訪問リハビリテーション実務者研修会 R5/12/23(土)13:00~17:40 山口コメディカル学院
「初回訪問時のアセスメントのポイント(仮)」株式会社リニエ L 作業療法士 関本氏
「介護予防・日常生活支援総合事業と短期集中訪問型Cにおける事例検討(仮)」
山口県立総合医療センター 作業療法士 原氏
一般社団法人山口県地域リハビリテーション支援団体 理学療法士 原野氏

- ・ 10/17(火)19:00~20:30 Zoom
3士会合同訪問リハビリテーション勉強会(PT士会主催) 事例検討 参加者26名(うちOT6名)

□中国地区合同研修会運営委員会 (R5年度:鳥取県主催) 日程:R5/12/16(土)・17(日)

場所:YMCA 米子医療福祉専門学校

- ・ クローズド研修 12/16(土)(グループワーク5テーマ)
参加者6名(木下氏、中村氏、高山氏、木原氏、大田氏、岩本氏)決定
- ・ オープン研修 12/17(日) 10:00~11:40
テーマ:「協会の目指すところと士会に期待すること」
講師:山本伸一先生(一般社団法人日本作業療法士協会 会長)
対象:中国地区作業療法士会会員
参加費:無料 形式:対面+オンライン(Zoom)のハイブリッド

【特設委員会】

□40周年記念事業準備委員会

<活動報告>

- ・ 10/5 宇部市シニアサロンのメッセージボードをレノファ山口へ(10/7 宇部日報と山口新聞の記事として掲)
 - ・ 10/8 県学会でコラボタオルを配布(配布協力を参加者に依頼)
 - ・ 10/22 レノファ山口ホームゲームで啓発、宇部市、レノファ等とコラボ
 - ・ 11/13 レノファ山口の渡部社長と木下会長の対談(読売広告取材)
(2024/1/3 カラー版で掲載予定)→山口県全域に配布予定
 - ・ その他 12/1より宇部市役所でメッセージボードを展示
- <今後の予定>
- ・ 12/15 1/20の対談の登壇者と打ち合わせ
 - ・ 1/20 記念式典・記念講演会

次回開催予定:1/25



11月になり、急に気温が下がり、体調など崩されていないでしょうか。1年も早いものであつという間に年末となりそうです。それではりじうらを始めさせていただきます。

まず、大規模災害シミュレーション訓練が実施されました。安否確認の返信率が前回よりも向上しています。しかし、多い状況ではないためぜひ今後の訓練への積極的な参加をお願いいたします。

次に、40周年記念事業についてです。準備が着々と進んでおります。10月22日はレノファ山口の試合観戦とあわせて、啓発活動を行いました。1月3日にはレノファ山口の渡辺社長と木下会長の対談が読売新聞広告に掲載されます。そして、1月20日には記念講演会が開催されますので、楽しみにお待ちしております。

最後に組織体制についてです。会員数も多くなり、様々な部局、委員会が活動をしています。今回、見直しを理事会でしています。会員の皆さんにわかりやすい組織になるよう検討しています。今年もあと少し、心残りのないように今年を楽しみましょう。また次回のりじうらでお会いしましょう。

事務局より

着文書

(R5.11.11～R5.12.8)

<他県士会ニュース>

山梨県作 ニュース№113

東京都作 ニュース№213

大分県作 広報誌 伝 №32

愛知県作 ニュース№189

鳥取県作 ニュース№121

神奈川県 ニュース№224

<冊子・パンフ等>

- ・公益財団法人テクノエイド協会 ニーズ・シーズマッチング交流会 2023
- ・島根県作業療法士会 第17回作業療法学会
- ・認知症の人と家族の会 ぼ～れば～れ№519
山口県支部版第88号

施設情報

<不在籍施設>

(下関地区)

あそなび長府

財務より

【財務部より】

正会員の方へ本年度お送りした振込用紙は、すでに使用できません。

会費の納入がまだの方は、郵便局の振込用紙を利用して**至急**振込をお願いします。

郵便局からお振込の方は指定の振込用紙に**金額 8,000円**と記入し振り込んでください。

・会員証が届くまでは払込受領証を必ず保管しておいてください。

郵便振替口座 口座番号：01590-5-11556

加入者名：山口県作業療法士会

お問い合わせ先：山口県作業療法士会事務局

TEL：083-920-0171

*職場の異動などがある場合、振込用紙に変更事項の記入だけでは会員データが更新されません。異動届の提出をお願いします(県士会のホームページからも変更出来ます)。

現在1年会費未納で会員資格喪失となります。早急のお振込みをお願いします。

年会費が施設負担になっている会員の方へ

3月下旬に令和6年度会費振込用紙の発送を予定しております。(コンビニ専用振込用紙)年会費が施設負担になっている施設所属の方には、施設宛の請求書とともに郵便局専用の振込用紙を送付いたします。個人あての振込用紙は送付しません。施設によってルールがそれぞれですので、年会費施設負担の場合でも個人宛のコンビニ専用振込用紙の方が都合がよい場合は、1月末までに事務局までご連絡ください。施設単位でお申し出ください。その場合は原則施設宛の請求書は発行いたしませんので、請求書が必要な場合は、その旨ご連絡ください。

会員名簿について

*会員名簿配布について

会員名簿は、希望のされる施設・自宅会員の方のみへの配布しております。

来年度の会員名簿の配布を希望される方は、メール・お電話にて**2月末までに事務局まで**ご連絡ください。今年度配布を受けた施設も**再度の連絡をお願いします**。

なお、会員在籍施設一覧は、次年度も作成して全施設に配布いたします。

TEL/FAX：083-920-0171(10時～15時)

MAIL：yngc-ot@yngcot.onmicrosoft.com

配布は7月頃の予定です。

休会申請についてのお知らせ

山口県作業療法士会では正会員の特例として休会の取り決めがありますが、この申請は以下の通りとなっております。申請希望の方は必要書類を期間内に提出する必要があります。
(令和6年度の休会希望の方は、R6年1月31日までの届け出が必要です。)

<休会理由>

以下の理由の場合に休会の申請が可能です。

- ①出産・育児、介護 ②長期の病気療養 ③その他理事会において承認された理由

<期間・回数>

- ・4月1日から3月31日までの1年単位で、最大5回までです。

<申請・条件>

- ・次年度4月からの休会を希望する人は前年度の1月31日までに必要書類をそろえて申請し理事会で承認を得ることが必要です。

[必要提出書類…①休会申請書 ②休会理由の根拠となる証明書(様式問わない)]

- ・休会しようとする年度の前年度までの会費が完納されていることが必要です。

<義務の免除>

- ・休会期間の会費納入の免除

<権利の停止>

- ・休会期間中、以下の権利が停止します
選挙権・被選挙権、総会での決議権、本会が主催する学会・研修会の参加、
スポーツ安全保険の加入、機関紙・学会誌・その他士会発行物の受取

<会員履歴等の取扱>

- ・休会期間は正会員としての在籍年数に算入されません
- ・休会期間中の研修受講履歴は無効です

<復会>

- ・休会延長の手続きを行わない場合は、翌年度から自動的に復会となります。
(休会を継続希望の場合は、再度、対象年度の前年度の1/31までに申請手続きを行う必要があります)

*** 分かりにくい点・ご不明な点がございましたら、事務局へお問い合わせください。**



話のネタの
豆知識!

しっちよる？



あけましておめでとうございます。
皆さん正月はゆっくりと羽を伸ばせましたか？

昔と違って、今は正月でも商業施設が開いているので、炬燵にこもっておせちにお酒って感じでもないですね。各地でイベントも多いので、車での移動も多かったのではないのでしょうか。

さて、1月2月は一番雪が多くなる季節です。皆さんの車のタイヤは冬用タイヤに変えていますか？まだの方は、大雪になる前にタイヤ交換を済ましておきましょう。

と、言うことで今回のそれっちは冬用タイヤについて特集します。

【冬用タイヤの種類】

①今は懐かしきスパイクタイヤ

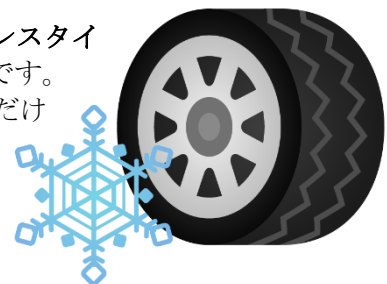
昔は日本でも主流だったスパイクタイヤですが、今は一部地域を除き現在使用を禁止されています。タイヤの接地面にスタッドと呼ばれる金属製のピンが埋め込まれており、高い摩擦力を発揮することから、特に滑りやすい凍結路面で活躍するタイヤです。

しかし、路面が出ている状態で走行をするとアスファルトが傷み、粉塵が発生してしまうことから、日本では一部地域を除いて使用できません。代わりにスタッドのないスタッドレスタイヤが普及するようになりました。

②今は主流のスタッドレスタイヤ

日本において、冬用タイヤの代名詞とも言えるのが「スタッドレスタイヤ」です。スタッドが無い（レス）タイヤでスタッドレスタイヤです。低温下でも硬くなりにくいゴムを使用しており、新雪路や圧雪路だけでなく凍結路面でもグリップ力を発揮します。

また、雪解けの際に道路にもダメージを与えないという優れた特徴を持っており環境にも優しいと言えます。ただし、雪や氷のないドライ路面での走行安定性やウェット路面での排水性能は他の冬タイヤの方が優れていると言えます。



③オールシーズンタイヤ

オールシーズンタイヤは、ドライ路面やウェット路面でノーマルタイヤと同等の性能がありつつ雪道にも対応したオールマイティなタイヤです。

舗装路面での走行安定性が高いため夏でも快適にドライブできますが、凍結路は得意ではありません。降雪の頻度が少ない地域や、凍結の可能性が低い地域にお住まいの方に適していると言えるでしょう。

雪シーズンになると、カー用品店でのタイヤ交換は予約待ちでいっぱいになります。

雪が降ってからでは遅いので、早め早めの交換をお勧めします。間に合わない場合は、チェーンを携行しておくとかんもかもしれませんね。



記事の掲載依頼について

☆ 原稿締め切り日は定例で毎月第2日曜日としております。(変更の場合あり)
 次回2月号(No. 337)は令和6年1月14日が締め切りで、発行日は令和6年2月4日頃です。
 記事掲載希望の方は下記E-MAILアドレスへ送ってください。

E-mail : yot_news@hotmail.co.jp

(書式はWord、フォントは明朝 10. 5P 英数字は半角でお願いします。)

*編集の都合上、レイアウト等一部変更させて頂くことがあります。ご了承ください。

☆ ニュースに対するご意見、ご感想をお待ちしています。

<県士会ニュース編集委員会> 編集委員長 : YIC リハビリテーション大学校 石丸 拓也
 (TEL) 0836-45-1000 (FAX) 0836-45-1010



山口県作業療法士会
LINE 公式アカウント



山口県作業療法士会
公式 Instagram



それっちゃんやまぐち デジタル版

【編集後記】

明けましておめでとうございます。
 新年、いかがお過ごしでしょうか？
 2024年は「挑戦する年・祖父母や親に恩返しをする年」にするという
 目標を掲げ、日々意識して、行動したいと考えています。
 皆さんの目標や新年の抱負は何でしょうか？
 また、2024年もそれっちゃんやまぐちを楽しみにして頂けたらと思います。
 今年もよろしくお祈りいたします。



文責 : 石部



月1回発行

- 発行 : 山口県作業療法士会 ニュース編集委員会
- 編集担当 : 石丸 拓也 (専門学校 YIC リハビリテーション大学校)
 山本 隆次 (医療法人 愛の会 光風園病院)
 吉長 卓真 (医療法人社団 宇部興産中央病院)
 鍵本 州英 (介護老人保健施設 寿光園)
 石部 春奈
- 印刷所 : 社会福祉法人山口県コロニー協会経営 ワークショップ・山口 コロニー印刷



《一般社団法人 山口県作業療法士会 事務局》

〒753-0851 山口県山口市黒川 2572-1 メゾン西京 103

事務 児玉・岡崎(Tel/Fax : 083-920-0171 Mail : ymgc-ot@ymgcot.onmicrosoft.com)

Web: <http://www.y-ot.jp/>

